



消防大学校だより

予防科における教育訓練 ～火災時の消防用設備の視察～

消防大学校では、専科教育の1つとして「予防科」を設置し、予防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得させ、予防業務の教育指導者等としての資質を向上させることを目的とした教育訓練を実施しています。

今年度の予防科108期では、コロナ渦にも関わらず、学びの志を持った学生45名が令和2年8月19日から10月8日までの51日間にわたる消防大学校での集合教育を修了し、全員が無事、卒業しました。

集合教育では、座学（講義）において、最新の予防行政の動向、法制、燃焼理論、査察・違反処理、教育技法及び講義演習等を学びました。

また、日本消防検定協会、消防庁消防研究センター、総務省消防庁危機管理センター及び能美防災株式会社メ

ヌマ工場の視察を行い消防業務全般に係る視野を広げることができました。特に、能美防災株式会社メヌマ工場は、自動火災報知装置や消火設備について、担当者から説明を受け、そして、各消防用設備の火災時の作動状況を体験しました。

<体験メニュー>

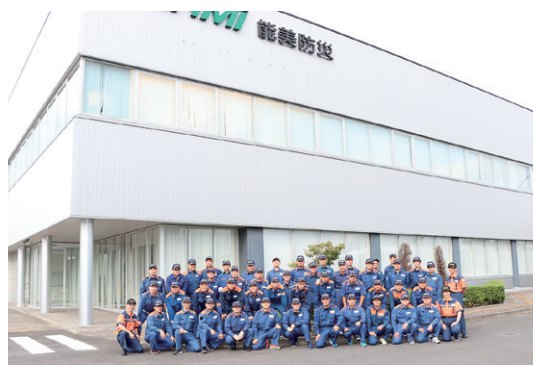
- ・防災センターにおける自動火災報知設備受信機と放送設備AMPの連動作動状況
- ・煙の中での誘導灯の視認状況
- ・超高感度煙検知システムの作動状況
- ・窒素ガス消火システム消火実験
- ・放水型ヘッド等スプリンクラー設備消火実験
- ・高発泡消火設備消火実験



視察先での体験メニュー



これらの消防用設備が火災時にどのように作動するかを理解することは、訓練指導や消防用設備の設置指導において、説得力のある指導が可能になり、予防行政を担うものとして、極めて有意義でした。



予防科第108期



消防大学校だより

教育訓練の実施状況 (令和2年6月～11月実施分)

令和2年6月から11月実施分の教育訓練及び卒業（修了）生は、次のとおりです。

学科・コース名		教育訓練期間	卒業（修了）者数
幹部科	第61期	6月15日（月）～ 7月31日（金）（47日間）	53名
	第62期	8月17日（月）～ 10月2日（金）（47日間）	54名
	第63期	10月6日（火）～ 11月20日（金）（46日間）	52名
新任消防長・学校長科	第28期	7月27日（月）～ 7月31日（金）（5日間）	18名
消防団長科	第77期	9月7日（月）～ 9月11日（金）（5日間）	14名
	第78期	11月9日（月）～ 11月13日（金）（5日間）	15名
警防科	第107期	10月14日（水）～ 12月3日（木）（51日間）	55名
救助科	第81期	8月19日（水）～ 10月8日（木）（51日間）	46名
救急科	第82期	9月23日（水）～ 10月22日（木）（30日間）	47名
予防科	第108期	8月19日（水）～ 10月8日（木）（51日間）	45名
危険物科	第15期	6月23日（火）～ 7月22日（水）（30日間）	33名
火災調査科	第39期	10月14日（水）～ 12月3日（木）（51日間）	46名
指揮隊長コース	第23回	7月27日（月）～ 7月31日（金）（5日間）	56名
合 計			534名

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月から6月中旬の学科等の中止、延期又は日程変更を行いました。

問い合わせ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712